



常任委員会の 行政視察報告

先進自治体の事例を学ぶため、総務・経済・文教の3常任委員会が行政視察を行いました。その概要をお知らせします。



●経済委員会 7月28日～30日

経済委員会は、7月28日から30日にかけて福岡県久留米市、北九州市、山口県下関市を視察しました。とんこつラーメン発祥地久留米市では、ラーメンでまちを活性化した経緯等を伺いました。北九州市では門司港レトロ地区の観光振興と今年からナイターレースを始めた若松競艇場を見学しました。下関市ではリサイクル啓発施設で先進のごみ減量対策と市民への啓発策について説明を受けました。



まちの活性化策を聞く（久留米市）

●総務委員会 8月3日～5日

総務委員会は、8月3日から5日にかけて兵庫県龍野市、愛媛県新居浜市、高知県南国市を視察しました。視察項目は、龍野市が消防緊急通信指令システムとフレッシュパトロール、新居浜市が行政評価システム、南国市が災害情報システムについてです。

龍野市の消防システムは、平成15年度に整備され、通信業務のシステム化により火災・救急・救助活動の指令系統が一本化され消防力の有効活用が図られていました。



龍野市の消防緊急表示モニターを視察

●文教委員会 7月20日～23日

文教委員会は、7月20日から23日にかけて北海道網走市、旭川市、江別市、北広島市を視察しました。視察項目は網走市が文化交流センター、旭川市が子育て支援事業、江別市が高齢者筋力向上トレーニング事業、北広島市が市民サービスコーナー、図書館についてです。

江別市の筋力向上トレーニング事業は、運営を社会福祉法人に委託し、高齢者の筋肉の活性化、要介護化予防を図るものでした。



江別市の高齢者筋力向上トレーニング事業を視察